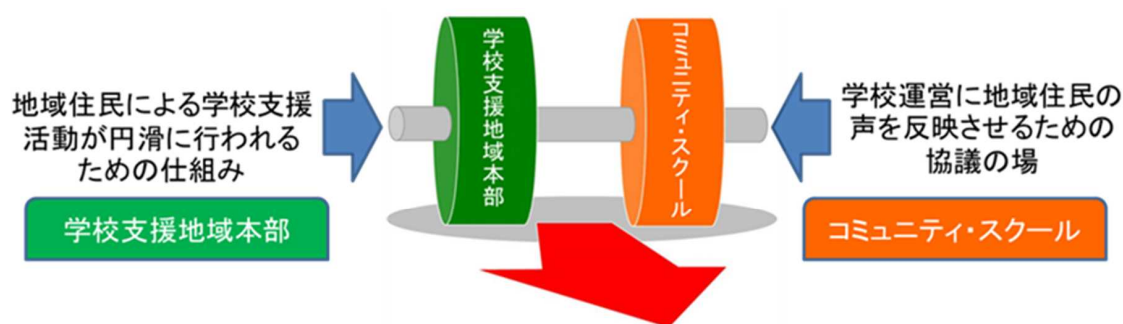




コミュニティスクールと 学校支援地域本部を両輪として



2つの機能を有することにより、地域の中核としての学校へ



資 料



- ・平成17年 横浜市立東山田中学校開校
神奈川県初のコミュニティスクールとしてスタート
- ・平成18年 全国に先駆けコミュニティカレンダー作成
地域による東山田中学校キャリア教育のコーディネート始まる。
- ・平成19年 文部科学省「学校支援を通じた地域の連帯感形成のための特別調査研究」①中学生のキャリア教育支援 ②中学校区のシンボルマーク作成
「10年後の社会人」作成
- ・平成20年 シンボルマークの愛称公募・投票の結果「やまたろう」に決定
- ・平成21年～ 文部科学省学校支援地域本部事業受託
- ・平成21年 「10年後の社会人 改訂版」東山田中学校キャリア教育DVD作成
- ・平成22年 ホームページ「やまたろうねっと」<http://www.yamataro.net/>開設
小学校3校と中学校のための学校支援ボランティア養成講座実施
「学校へ行こう-大人も学べる学校支援ボランティア-」作成
- ・平成23年 やまたろうファンド設立 学校支援ボランティア養成講座実施
岩手県山田町「学校と子どものための応援プロジェクト」スタート
- ・平成24年 学校支援ボランティア養成講座実施





「地域とともにある学校」として 各地で歩みをすすめるために・・・



すべては子どもたちの未来につながる



プロセスを大切に！



日常のコミュニケーション

小さな成功体験の共有



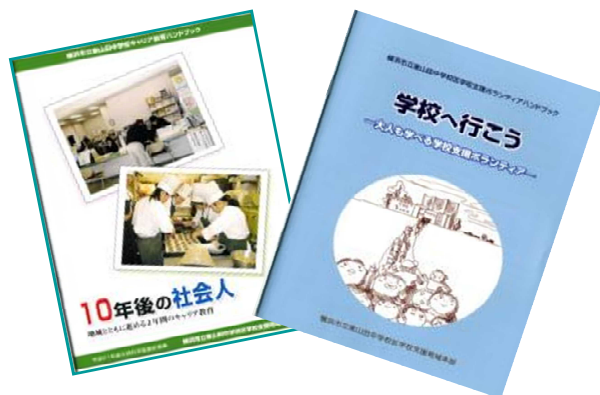
イコールパートナーとして



継続性を高めるためには・・・



ハンドブック等の作成



- 教職員・地域ボランティア・企業コーディネーターが共通理解をし活動の一貫性を高める
- 人が代わっても、活動が変容しない

学校ファンドの設立

- 学校が行う教育活動の充実に活かすことを目的に設立
- 多彩な人の参画
- 得意なことを活かす



大人も学ぶ



教職員も保護者・地域も担い手のひとりとして

- 新しい価値に出会い
- 異なった立場の人と一緒に
- 今までの知識や経験だけでなく
- ともに良い学校を創る・良いまちを創る！

学びのコミュニティ





- 震災後、学校支援地域本部がある学校は避難所において自治組織が順調に立ち上がった
- 地域コーディネーターの役割
 - ① 住民と行政の橋渡し役
 - ② 住民自治組織のリーダー
 - ③ 教員のサポート

文部科学省「学校運営の改善の在り方等に関する調査研究協力者会議」資料 より
宮城県内の小中学校での聞き取り調査結果



「わたしたちのまち」
「わたしたちの学校」

という意識を！

